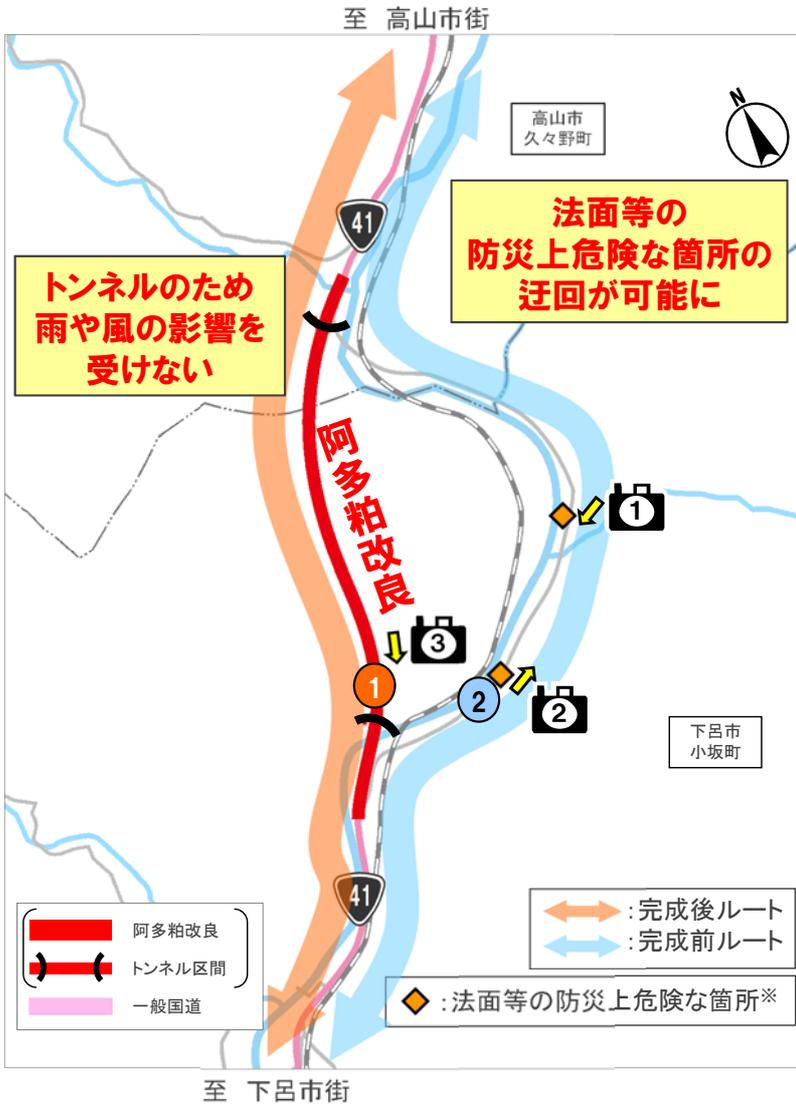
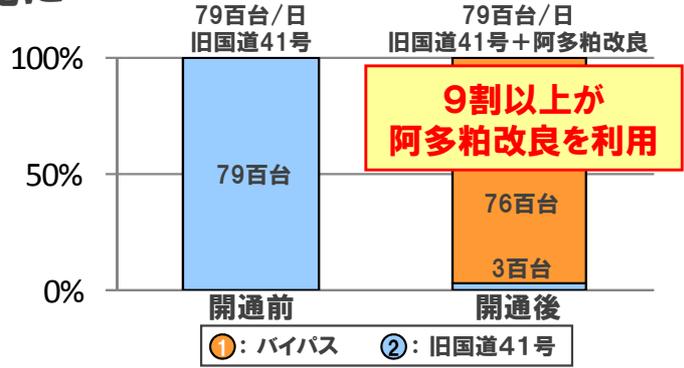


# 法面等の防災上危険な箇所を迂回 トンネルの利用により雨・風の影響を回避

## ■法面等の防災上危険な箇所の迂回が可能に



※法面等の防災上危険な箇所とは、これまでに土砂災害や落石が発生した箇所をいう



※交通量調査結果 開通前:平成25年10月29日(火)  
開通後:平成26年10月28日(火)

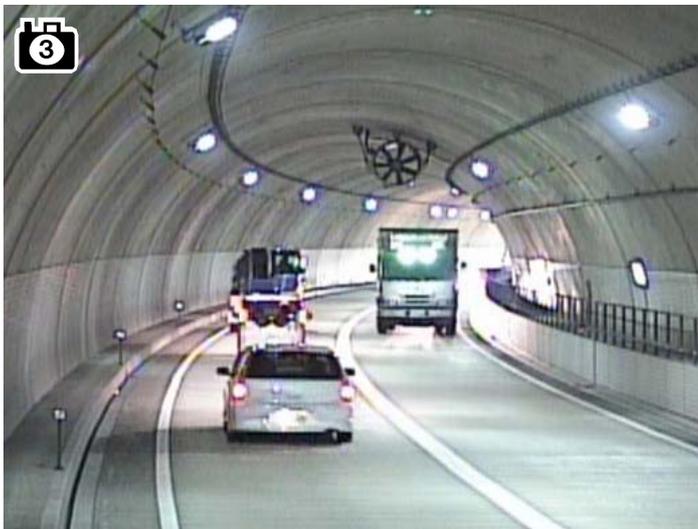
## ■約20m上の山の斜面から落石



## ■大雨により大量の土砂が旧国道41号に流出



## ■トンネルの利用により雨・風の影響を回避



トンネルのため雨や風の影響を受けない

(平成26年11月 撮影)

旧国道41号現道は起伏やカーブがあり、豪雨時には山からの水が流れてくることもありました。現在はその心配がなくなり、安全に通行できるようになりました。



30代 男性(下呂市在住)

阿多粕改良は大部分がトンネルのため、自然災害の影響を受けず安心して走行することができました。

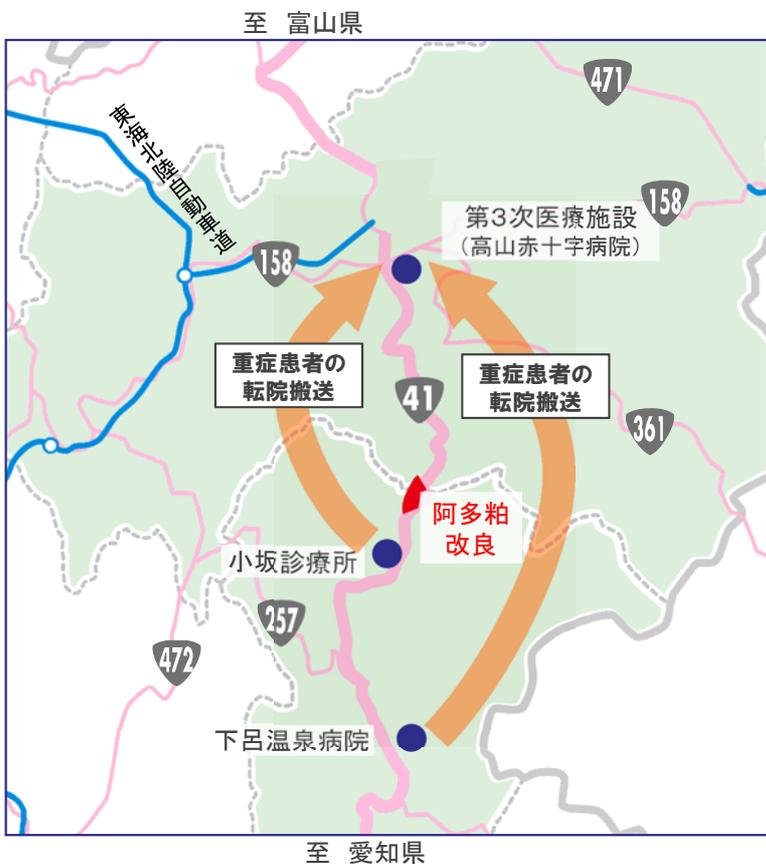


40代 男性(郡上市在住)

# 【救急医療】

## 第3次医療施設への転院搬送ルートを変更

### ■第3次医療施設周辺の病院



### ■転院搬送ルートの変更

重症患者の転院搬送は、年間24件  
開通後は、患者負担軽減のため搬送ルートを変更



※開通前 (H24.11.3~H25.11.2) : 下呂温泉病院14回、小坂診療所10回、開通後 (H25.11.3~H26.10.10) : 下呂温泉病院14回、小坂診療所10回

### ■急カーブ区間が存在する旧国道41号



(平成25年10月 撮影)

### ■線形の良い阿多粕改良区間



(平成26年11月 撮影)

開通後の転院搬送は全て阿多粕改良を利用しています。  
阿多粕改良の利用により、旧国道41号で災害が発生した場合にも迂回  
できるようになり、**安全で安心して搬送できるようになりました。**  
また、カーブがなくなり、搬送経路が直線に近くなったことで、**患者  
さんへの負担が軽減したと感じています。**

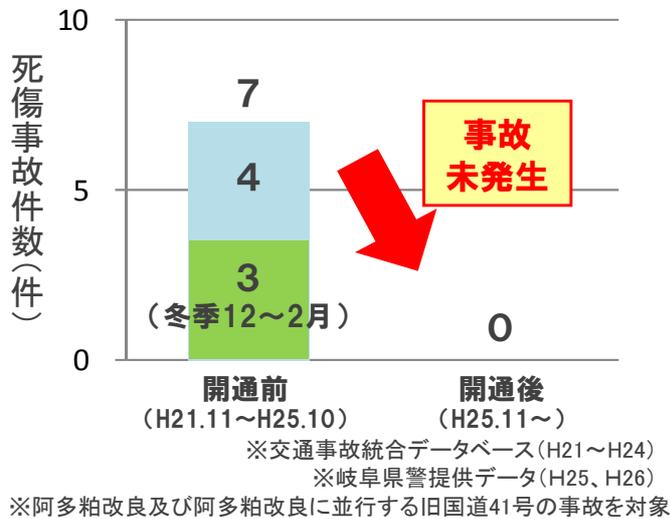
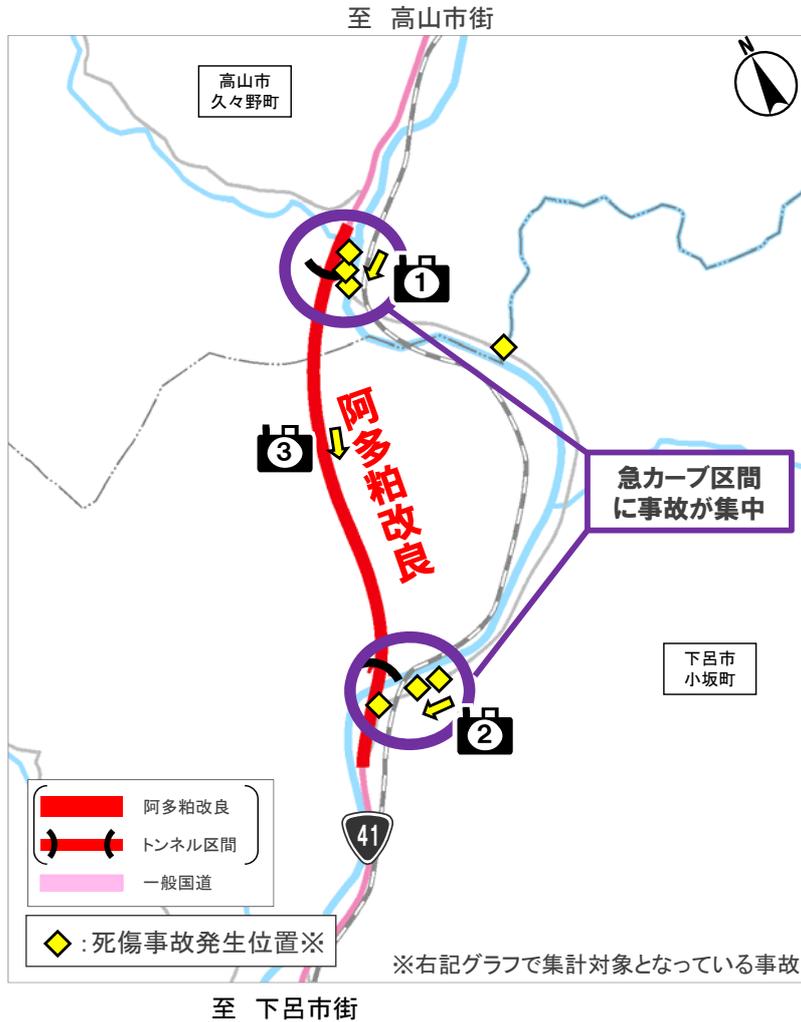


下呂市消防本部

# 【交通安全】

## 開通後、事故件数はいまだ0件

### ■開通後、阿多粕改良及び旧国道41号現道ともに事故件数はいまだ0件



### ■事故発生により約2時間の通行止めが発生



(平成23年1月 撮影)

※国土交通省資料

### ■冬季の急カーブ区間に対する不安を払拭



冬季積雪時に注意して走行する必要がある急カーブ区間

(平成26年1月 撮影)



トンネル区間であり積雪の影響を受けない

(平成26年1月 撮影)



事故を起こす危険が少なくなりました。

30代 女性(高山市在住)



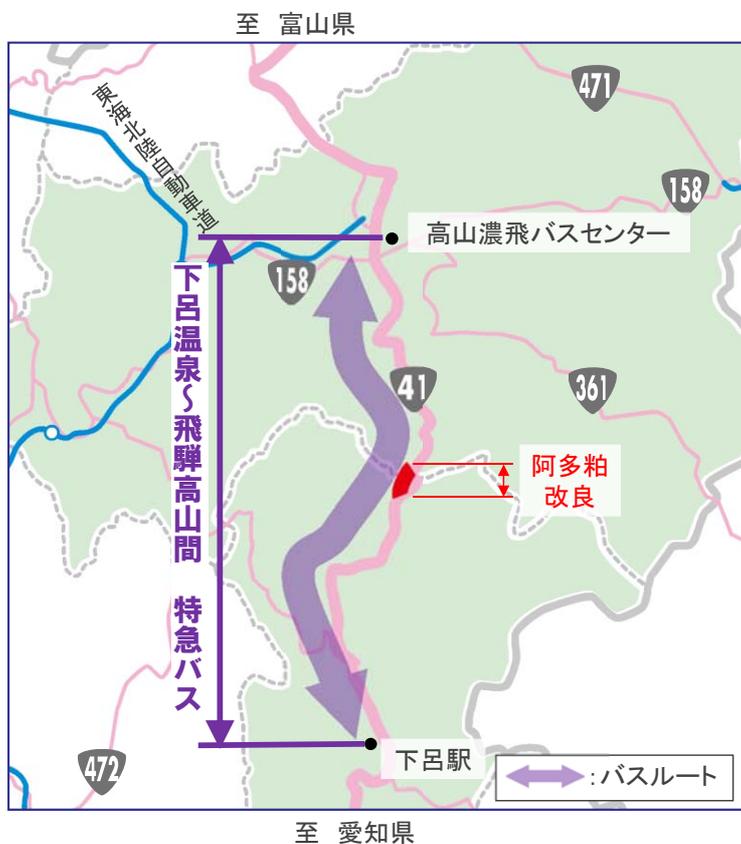
安全かつ快適に走行できています。特に冬季の積雪や路面凍結時に効果を実感しています。

60代 男性(郡上市在住)

# 【公共交通】

## 特急バスが運行ルートを変更

### ■高山市ー下呂市間の特急バスが運行ルートを変更



開通後は、特急バスが運行ルートを変更



### ■急カーブ区間の走行がなくなり、走行時の不安が解消



(平成26年11月 撮影)

高山市と下呂市を結ぶ特急バスの運行ルートを変更しました。旧国道41号現道にはカーブがあり注意を払って運転していました。阿多粕改良の開通後は、**ほぼ直線で行き来ができる**ようになり、走行時の不安がなくなりました。

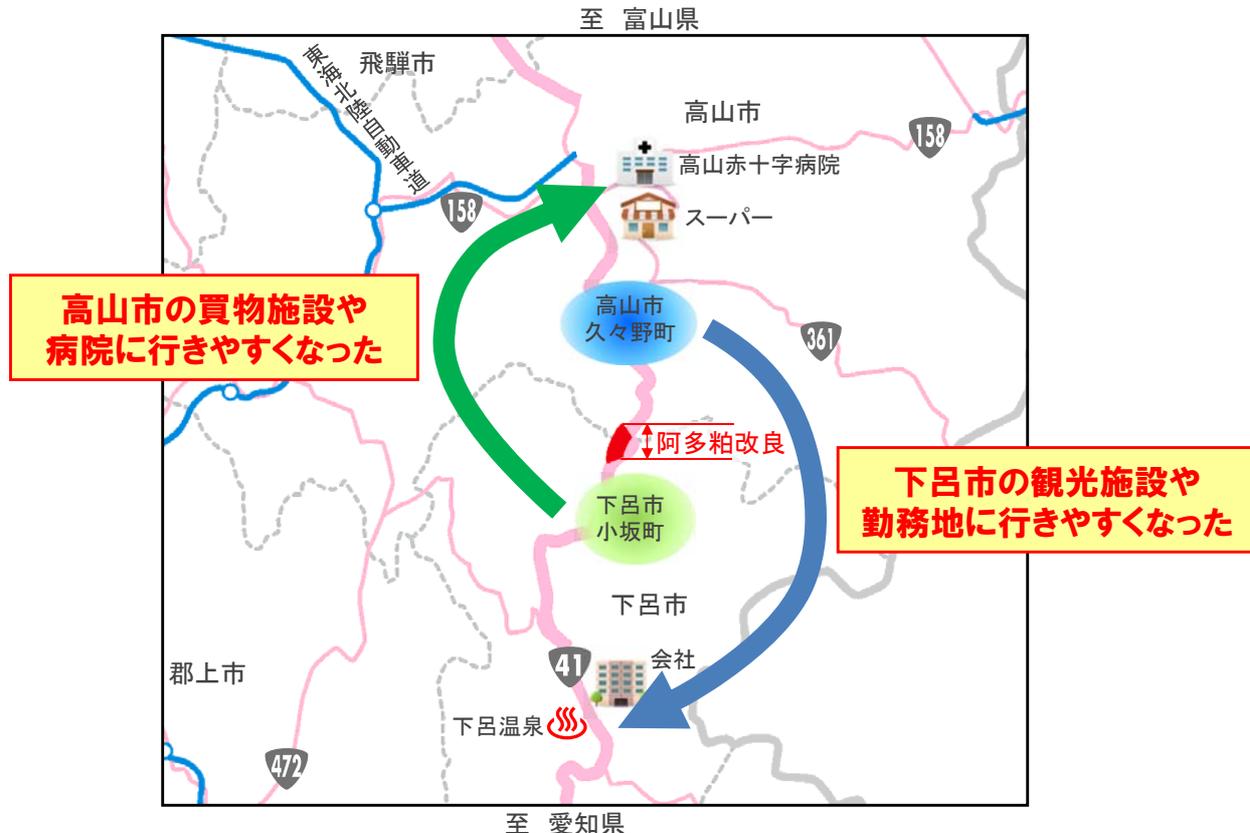


濃飛乗合自動車株式会社

# 【生活支援】

## 買物便利・観光地アクセスを支援

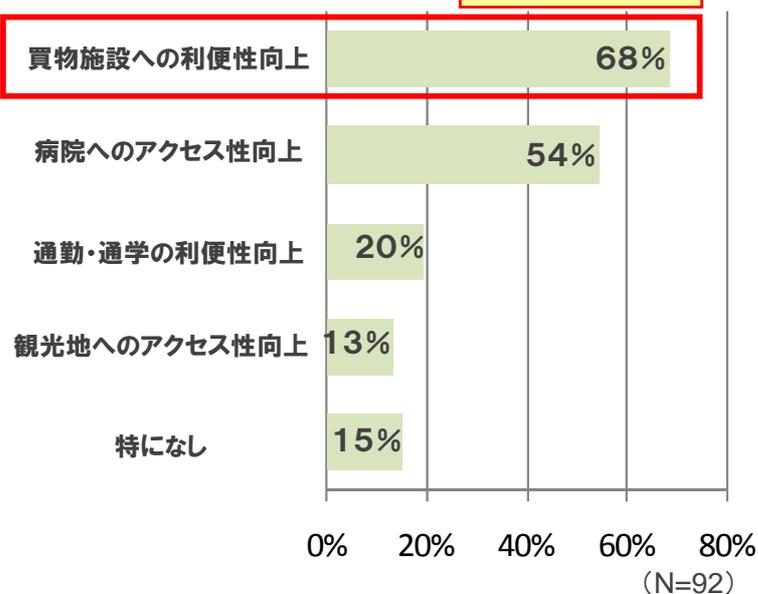
### 買物施設への利便性等、生活の利便性が向上（アンケート調査）



Q.阿多粕改良の完成により、生活面にどのような効果を実感されていますか？

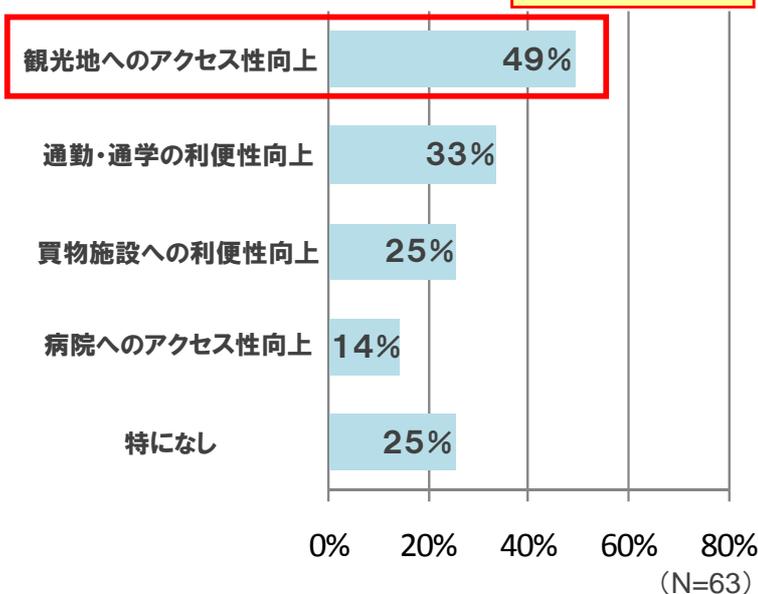
【下呂市小坂町在住者】

約7割が実感



【高山市久々野町在住者】

約5割が実感



60代 女性

高山市内のスーパーに行くのに便利になりました。

高山赤十字病院に行きやすくなりました。



40代 女性



40代 男性

下呂温泉に行きやすくなりました。



50代 男性

下呂市に通勤しやすくなりました。

※郵送回収アンケート調査(高山市久々野町、下呂市小坂町を対象)